

知恩 第25号

目 次

1 定時総会開催	1 ページ
2 定時総会資料(水戸殉難者恩光碑保存会 詳細含む)	2 //
3 水戸藩士殉難150年記念事業の実績	4 //
4 令和元年5月10日開催役員会の報告	7 //
5 史跡維持管理のためのご寄付のお願い	8 //

令
和



挨拶する大森会長



定時総会の様子

1 3月17日（日） 定時総会を開催

3月17日（日）水戸市八幡町の祇園寺において、**水戸殉難者恩光碑保存会の平成31年度定時総会**を開催しました。「総会資料」は次ページに掲載したとおりです。

総会では、大森信明会長の開会挨拶ののち、岡見円礼事務局長が議長となり、新規加入会員も含めた参加者の自己紹介。次に**水戸藩士殉難150年記念事業実行委員会**から、「150年記念事業の実績報告」がなされました。

次に、恩光碑保存会の「平成30年度実績報告及び収支決算報告」、「平成31年・令和元年度事業計画及び予算」について、提案されました。提案に当たり、これらの詳細については今号の「知恩」に掲載する旨ご了解いただきましたので、3～4ページ(※)をご覧ください。議案について議長が参加者に諮った結果、承認されました。

続いてその他の議題である「灰爪の丘の今後の環境整備費」、「後進の育成や新会員の加入増加」、「本会の目標の刷新」、また「新役員の構想」等について論議され、現在の役員会を中心に検討を進めていくことでいずれも承認されました。

2 定時総会資料(水戸殉難者恩光碑保存会 詳細含む)

定時総会に提案された資料は以下のとおりです。

その他

- 灰爪の丘の環境整備費として10万円必要(尾崎様より)
水戸市より4万円補助金
恩光碑保存会より6万円出してはどうか → 要討議(寄付を募る・値上げ)
恩光碑の会計状況(朝比奈様より)参考

2 恩光碑の構想

- 後進の育成
- 衆思を集めて群力を伸ぶ
- 目標の刷新

新役員の構想

事務局	弓削(総務)	成田(文書)	添谷(対市役所)
会計	門井	朝比奈泰(会計 名簿管理)	
編集	大森信樹	市川	(編集と資料収集、保管)
会計監査	松葉	宇留野	

大森信明 新会長の下 目標の刷新をして欲しい。

・新会員の増加 → 研究団体的要素の増加

新会員 菊池菱風様 茨城放送吟詠百選 3月31日(日)8:15~

本年度(平成31年度)の予定は祇園寺法要

水戸市殉難者恩光碑保存会・水戸市殉難150年記念事業実行委員会総会資料
於 祇園寺
平成31年3月17日13:30~

式次第

大森信明会長挨拶
岡見円礼委員長挨拶
自己紹介
本年度の行事について
会計について(恩光碑 水戸市・委員会)

会計監査

その他について

本年度の予定

5/16・17	会津・新潟慰靈研修
8/04	灰爪の丘看板立て替え確認
9/27	千葉県柏原市慰靈研修
12/2	祇園寺慰靈法要
2/9	特別記念講演会(鈴木暎一先生・水戸藩の光と影) 記念誌(市村眞一先生・埋もれし人々に光を)発刊
3/15	灰爪の丘お地蔵様建立発注 21万6千円
3/	標柱建立 予定(速乗寺・長岡原弔魂之碑) 予定外 (清瀬寺・結城貢寿の墓)約17万8千円

(お地蔵様建立を有志で見に行く・灰爪の丘の旧看板引き取りの必要有り)

費用について

水戸市より	100万円
個人・企業より(記念誌中にあり)	約216万円(現在寄付有り)
合計	約316万円

その他 水戸市よりバス代・高速料金を出して頂く

水戸市より①残金は残りなく使うこと

②残金は恩光碑保存会に繰り入れないこと ご指導有り

↓ ↓

お地蔵様・標柱の建立

匿名の金のうち恩光碑保存会からの寄付金があるので、それを戻す。

水戸市・委員会の会計は未定があるので、「知恩」で明らかにする。

水戸市殉難150年記念事業報告(案)

水戸市殉難150年記念事業実行委員会 委員長
岡見 薫
水戸市殉難150年記念事業実行委員会 会計担当
門井孝廣

単位:円

2019.3.17現在

No	事業内容	予算	実算	備考
1	水戸市殉難150年記念誌発行	600,000	921,872	
2	各地慰霊祭			
3	①会津若松市・柏崎市灰爪	1,300,000	421,390	-
4	②茨城八日市場	300,000	173,319	
5	③水戸市祇園寺	400,000	278,122	
6	150年記念 特別講演会	400,000	203,207	
7	灰爪の丘顕影碑作成	1,000,000	742,500	
8	灰爪の丘お地蔵様設置工事	-	216,000	
9	結城貢寿・市川三左衛門標柱設置	-		対応中
10	合計	4,000,000	2,956,410	

2 他項目別大口(一部上記と重複)

No	項目	実算	備考
1	岡見薰実行委員長へ寄託金返還	1,000,000	
2	通信費(切手、ハガキ、レターパック、郵送料、封筒他)	217,154	
3	交通費(電車代、高速道路、カツリン代、レンタカー)	137,108	
4	お菓子代(土産代)	113,134	
5	会議費(飲食代)	101,928	
6	感謝状・記念品・額(川上、尾崎氏他)	71,818	
7	印刷代(コピー、コピー用紙、製版代)	34,436	
8	合計	1,675,578	

3 寄付金募集

No	事業内容	予算	実算	備考
1	会員寄付・協賛金・広告掲載	4,000,000	3,160,000	
2	合計	4,000,000	3,160,000	

4 常陽銀行普通預金通帳

No	取引期間	お支払金額合計	お預り金額合計	差引残高
1	2018.2.27~2019.3.15	4,722,424	4,946,101	223,677

以上

※ 総会資料1ページ「本年度の行事」とあるのは、150年記念事業実行委員会の事業で、水戸市の会計年度(4月~3月)によるものです。恩光碑保存会の会計年度は暦年(1月~12月)となっております。

左欄の事業報告(案)については、その後水戸市に提出した事業報告により確定しています。(4ページ参照)



説明する岡見実行委員会委員長

※ なお、総会で議案の承認を得た際、本号に掲載することとしてご了解を得た資料は、以下のとおりです。

第1号議案 平成30年度事業報告

1 水戸藩士殉難150年記念事業の実施 (実行委員会との共催)

詳細は150年記念事業実績報告書をご参照ください。

2 定時総会 1回 平成30年3月25日(日) 水戸市祇園寺において開催

3 臨時総会 1回 平成30年4月28日(土) 水戸市三の丸ホテルにおいて開催

4 役員会・事務局会 隨時、数回 開催

5 会報 会報知恩23号、24号を発行し、会員全員にお届けしました。

6 人事の件 既にお知らせしましたとおり、前会長 川上有文氏が平成30年3月31日をもって退会され、平成30年4月から大森信明氏が会長に就任されました。

第2号議案 平成30年度決算報告 及び 監査報告

平成30年度 収支決算報告 30/1/1~30/12/31 単位・円

収入の部				支出の部			
科目	金額	内訳	摘要	科目	金額	内訳	摘要
前期繰越	5,445			祇園寺会場使用	10,000		
年度会費	170,918	東京貯金センター分含む		通信費	8,291		郵送料
特別会計より	125,234	合算のため		会議費	6,973		会場費等
その他	30,000	川上有文氏より借受		事務費	9,735		
				寄付金	100,000	灰爪の丘史跡を守る会へ	
				借受金	30,000	川上有文氏へ借受返金	
				その他	5,000	烟敬之助氏香典	
合計	331,597			合計	169,999		

平成30年度	収入	支出	次年度繰越金
331,597円	—	169,999円	—
			161,598円

平成30年度 収支決算を上記のとおり報告致します

2018.12.31 水戸殉難者恩光碑保存会

会長

大森信明



事務会計

菊川奈奈代

印

監査報告

監査の結果、帳票・決算書とも適正であることを認めます

平成1年 1月 17日

水戸殉難者恩光碑保存会

監事

宇留野 光

印

監事

松葉尚志

印

第3号議案 平成31年度・令和元年度事業計画

- 1 水戸藩士殉難150年記念事業の実施（実行委員会との共催、平成31年3月まで）
詳細は150年記念事業実績報告書をご参照ください。
- 2 水戸藩告示殉難者慰靈式（法要） 平成31年 秋 実施予定
- 3 定時総会 1回 平成31年3月17日（日） 水戸市祇園寺において開催
- 4 役員会・事務局会 隨時、数回 開催
- 5 会報 会報知恩25号、26号を発行し、会員に発送予定
- 6 人事の件 次回の役員会において新組織・新役員を確定する

第4号議案 平成31年度・令和元年度予算

平成31年度 収支予算 2019/1/1～2019/12/31 単位・円

収入の部				支出の部			
科目	金額	内訳	摘要	科目	金額	内訳	摘要
前期繰越	161,598			総会費	10,000	総会会場費用	
年度会費	192,000			会議費	20,000		
150年記念事業より繰入	99,215			事務費	60,000	会報、切手等	
				灰爪の丘を守る会	60,862		
				法要(祇園寺)	120,000		
				予備費	181,951		
合計	452,813			合計	452,813		

3 水戸藩士殉難150年記念事業の実績

明治維新150年の節目にあたる平成30年度、本会と別組織となる「水戸藩士殉難150年記念事業実行委員会」を立ち上げ、水戸市からの補助を得て150年記念事業を主催しました。実行委員会は、水戸市の会計年度末である3月までに事業を完了し、水戸市に実績報告書を提出しました。

実績報告書は5～7ページのとおりです。

水戸藩士殉難150年記念事業実績報告書

別紙1

事業報告書

添付資料等(請求書類)

平成31年3月28日

水戸市役所

所在地

日本名及び英名: 水戸藩士殉難150年記念事業実行委員会委員長 関見月礼

電話番号

水戸の先人顕彰支援事業実績報告書

平成30年4月6日付け収支決算書14号で交付の収支の追加を受けた水戸の先人顕彰支援事業を完了したので、水戸市水戸の先人顕彰支援協賛金交付額明細8条の規定により、下記のとおり報告いたします。

記

1 年度期間 平成30年4月12日 から 平成31年3月28日 まで

2 取扱書類

① 事業報告書(別紙1)

② 収支決算書(別紙2)

③ 施工号に掲げるもののはか、旨記入と認める書類

収支決算書

月	事業内容	月	事業内容
4		9	
5	福島県会津若松市・磐梯町崎石現地調査研修	11	
6		12	水戸の先人顕彰支援事業実績報告書
7		1	
8	戻りの伝統教材・室内板設置調査	2	講演会開催 150年記念祭開催
9	千葉県銚子市現地調査研修	3	戻りの伝統教材 講演会開催

別紙2

1 収入の部

経費の項目	経費の区分	予算額	決算額	比較増減額	備考
会費		500,000	589,085	89,085	
寄付金		2,500,000	2,160,000	▲ 340,000	
補助金		1,000,000	1,000,000	0	
雑入		0	12	12	利息
合計		4,000,000	3,749,097	▲ 250,903	

2 支出の部

経費の項目	経費の区分	予算額	決算額	比較増減額	備考
報償費	報償金	350,000	540,000	190,000	記念誌執筆編集謝金、講演会講師謝金等
旅費	旅費	970,000	491,180	▲ 478,820	現地確認研修等
需要費	消耗品費	250,000	303,097	53,097	コピー代、研修先土産等
	燃料費	0	6,688	6,688	ガソリン代
	食糧費	820,000	277,189	▲ 542,811	弁当代、会議飲食代
	印刷製本費	400,000	732,638	332,638	記念誌製本代 712,800
役務費	通信運搬費	200,000	209,884	9,884	記念誌送付代等
	広告料	0	10,000	10,000	水戸商工会議所広報誌記事掲載
	手数料	0	972	972	振込手数料
	保険料	0	1,828	1,828	現地確認研修参加者傷害保険料
委託料	委託料	130,000	0	▲ 130,000	
使用料及び賃借料	使用料及び賃借料	70,000	128,021	58,021	講演会会場借上料等
工事請負費	工事請負費	810,000	1,047,600	237,600	説明板、案内板等設置(補助対象1,000,000)
合計		4,000,000	3,749,097	▲ 250,903	

収入-支出 = 0

水戸殉難者恩光碑保存会会報 知恩第25号 令和元年6月16日 発行

福島県会津若松市・倒れ場の顕彰碑現地確認研修 平成30年5月16日(木)～17日(金)
福島県会津若松市 5月16日(金)



平成 30 年 5 月 福島県会津若松市・
新潟県柏崎市 現地確認研修

灰爪の丘顕彰碑・案内板設置確認 平成30年8月4日(土)



平成 30 年 8 月 灰爪の丘顕彰碑・
案内板 設置確認

千葉県匝瑳市現地確認研修 平成30年9月27日(火)



平成 30 年 9 月
千葉県匝瑳市
現地確認研修

水戸市紙園寺現地確認研修 平成30年12月2日(土)



平成 30 年 12 月
水戸市紙園寺
現地確認研修





平成 31 年 2 月
鈴木瑛一教授
特別講演会・
市村眞一教授著
150 年記念誌刊行



平成 31 年 3 月
灰爪の丘記念碑・
水戸市清巖寺
標柱設置



4 令和元年5月10日開催役員会の報告

総会での承認事項を踏まえ、令和元年5月10日に開催された役員会において、恩光碑保存会の新組織や今後の運営等について決定されましたので、報告いたします。

(1) 令和元年度恩光碑保存会の新組織について(以下敬称略)

顧問	祇園寺住職 小原宜弘	市村眞一	渡辺政明	後藤通子
	中里誠志郎			
会長	大森信明			
副会長	大森信樹	市川達也	朝比奈泰将	小山文子
事務局長	岡見円礼			結城敏也

(2) 灰爪の丘環境整備費の財源確保について

さしあたって会費の値上げはしない。寄付を募ることとする。(会費と一緒に募金を募る)

(3) 蓮乗寺内にある長岡原刑場の標柱について
財源が安定するまで検討課題とする。

(4) 今年の祇園寺法要について
11月9日(土) 10時より

(5) 来年度の研修旅行について
会津・新潟方面を検討する。

5 史跡維持管理のためのご寄付のお願い

総会及び役員会でも課題となつておりますように、新潟県柏崎市灰爪の丘をはじめとする県外の史跡につきましては、今まで地元の方々の献身的な努力により、除草や整地、補修など、慰靈の環境が保たれている状況であります。

しかしながら、人口減少や高齢化が進む中、維持管理を継続して実施していくことは、地元の方々にとりましても年々厳しくなっているところです。

本会といたしましては、水戸市のご助力を仰ぎながら、このような史跡管理を行ってくださる地元の方々に対し、感謝の気持ちとともに協力していかなければならぬと考えております。

つきましては、上記4の役員会報告にもありますように、今後、年会費の納入時をはじめ、随時、会員の皆様からのご寄付をお願いしたいと考えております。

会費のご負担もございますなか、恐縮に存じますが、何卒この趣旨をご理解いただき、同封いたしました振込用紙をご利用いただくなどの方法により、ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

★編集後記

元号が令和となって初の「知恩」発行となりました。

昨年度、実行委員会により実施された水戸藩士殉難150年記念事業につきましては、会員の皆様にもご寄付やご協賛、広告のご出稿など多大なご協力を賜り、大成功のうちに終了することができました。役員一同、皆様に改めて厚く御礼申し上げます。(樹)

知恩第25号

発行日 2019年(令和元年)6月1日

発行所 水戸殉難者恩光碑保存会

発行人 大森信明

作成 事務局 編集委員会